

論文の和文要旨	
論文題目	フランス語話し言葉における tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez について ーコーパスに基づく実証的研究ー
氏名	國末 薫
本研究は、フランス語の談話標識 tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の用法を考察する。Tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez は、それぞれ savoir (「知る」) と voir (「見る」または「理解する」) の動詞の二人称活用形である。いずれも発話内容が聞き入れられたか、あるいは発話が理解されたかを確認する対人的モダリティを有しており、談話標識や挿入動詞の一つとして分析されてきた (cf. Mondada 2004; Andersen 2007; Schneider 2007; 安齋 2011; 川島 2021; 川島 & 肖 2021; 川島 2022; Fiedler 2022)。 これまで tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez については、個々の標識につき統語論及び意味論的特徴に着目した質的研究が多く蓄積されている。これにより、両者の違いについては、明らかになっていることも多い。しかしながら、先行研究の多くは、統計的な調査を行う上では、分析数が十分ではなく、実際の言語運用において tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez がどのように使用されているのかは依然として明らかになっていない。 そこで本研究は、次の2点に着目し、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の用法を質的・量的に明らかにすることを試みた。	

- ① Tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の元々の語彙と談話標識の用法や機能の兼ね合いはどのようなものだろうか？
- ② Tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の使用と言語が使用される状況の関係性はどのようなものだろうか？

分析コーパスは、ORFÉO (Outils et Ressources sur le Français Écrit et Oral) 上で公開されている話し言葉のデータ Corpus d'étude du français contemporain (以下 CÉFC) を使用した。CÉFC に収録されているコーパスのうち、インフォーマルな話し言葉を収録した東京外国語大学のコーパスの一部 (以下 TUFS)、インタビューを収録した CFPP2000 (以下 CFPP)、仕事場の打ち合わせや会話を収録した Réunions de travail (以下 Réunion)、物語のナレーションを収録した French oral narrative (以下 Narration) を選択し、次の3つの調査を行った。

- 調査① tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の構文分布と談話標識としての特徴
調査② tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez のマクロ統語論における位置の調査
調査③ tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の機能の調査

以下に各章の概要を示す。

第2章では、分析に先立ち、先行研究を概観した。Tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez はこれまで、談話標識と挿入動詞という二つの現象に属する表現として分析が行われてきた。まず、2.1 において談話標識、2.2 において挿入動詞の先行研究を整理し、2.3 において tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の談話機能について明らかにした研究を概説した。

第3章では、本研究が分析対象とするコーパスの特徴と調査の分析の枠組みを提示した。3.1 では、先行研究を踏まえ、問題の所在を明らかにし、本研究の目的を改めて確認した。3.2 では、本研究で使用する4つのサブコーパスの特徴を記述し、データの抽出手順を示した。データの抽出を行った結果1848例のデータが分析対象となった。3.3 では、本研究の分析の理論的枠組みである Approche pronominale 理論を説明した後、量的分析で用いる統計量と3つの調査の分析基準を提示した。

第4章では、調査①構文分布の結果を示し、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の話し言葉コーパスにおける構文分布を明らかにした。動詞の構文の分布は、コーパスタイプに応じて異なる傾向を持つことが示された。一方で、動詞毎の差異は

統計的に示されなかった。また、談話標識の相対頻度からは、コーパスに応じてその使用頻度と使用される傾向のある談話標識に違いがあることが明らかになった。

第5章では、調査②マクロ統語論的位置の調査の結果を示した。AP理論に基づき、談話標識として機能する *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* のマクロ統語論における位置を記述し、コーパスの頻度調査からその分布を観察した。その結果、動詞タイプとコーパスのレジスターに応じて異なる統語的特徴を持つことが示された。*Tu sais / vous savez* は核 (noyau) の左方に現れる 核前置部 (prénoyau) の用法が多いのに対し、*tu vois / vous voyez* は、核 (noyau) の右方である 核後置部 (postnoyau) に現れる傾向にある。さらに、レジスター毎の分布からは、TUFS や Réunion のようなやりとりが活発なコーパスデータにおいては、核後置部 (postnoyau) の割合が高くなり、様々な位置に現れることが結果から示された。二人称代名詞 *tu* と *vous* については、*vous* の使用において核前置部 (prénoyau) で使用される傾向は観察されるものの、コーパスによって異なる傾向が示された。

第6章では、調査③ 談話標識の機能の調査結果を示した。*tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の機能・用法について体系的に記述し、コーパスの頻度調査を提示した。その結果、動詞とレジスターに応じて *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の機能は、異なる傾向を持つことが示された。*Tu sais / vous savez* は、確認を行うモニタリングの機能以外にも、談話の構造やメタ談話的な機能を担う傾向にあるのに対し、*tu vois / vous voyez* は、モニタリング機能単独で使用される用例が比較的多いことが示された。さらに、レジスター毎の分布からは、4つのコーパスは大きく2つの傾向に分けられた。TUFS と Réunion は、モニタリング機能単独の割合が他のコーパスと比較して高く出た一方、CFPP と Narration は、他の領域の割合が高い傾向にあった。そして、*tu* と *vous* の違いについては、*tu* は、モニタリング機能単独の割合が高い傾向にあることが示された。

第7章では、3つの調査の結果を踏まえ、本研究で設定した2つのリサーチクエスションに回答した。7.1 では、分析結果から見える *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の語彙と談話機能の関係性を考察した。*tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の分析結果からは、語彙的な意味が薄れることはあっても、各々の動詞の本来の意味がその統語的・機能的分布に影響を与えていることが示された。元来持つ語彙的な意味がマクロレベルの統語的・機能的振る舞いに一定の制約を課しており、これは、量的調査を行うことで全体の傾向として初めて見えてきたものである。談話標識の分析において元々の表現の構文・意味的特性を考慮する必要があることが実証的に

明らかにされた。

7.2 では、分析結果から見てきたレジスターとの関係性を論じた。Tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の統語的・機能的分布は、コーパスタイプ、話者同士の関係性に応じて、異なる傾向を示している。「近いことば」においては、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez は、核後置部 (postnoyau) の位置で用いられる傾向にあり、対人関係調整領域単独の用法で使用される傾向にあった。本研究の分析コーパスのうち、インフォーマルな話し言葉を収録した TUFS と 職場での同僚たちの会議や打ち合わせを収録した Réunion でその傾向が見られた。いずれのコーパスも話者同士は、知っているもの同士であり、近い関係にある。二人称単数形 tu の形においても同様の傾向が見られた。相手との近い関係にある場合、話者は対話者に話の内容の理解を強く求めるために談話標識を使用する傾向にあり、談話構造の管理に関わる連鎖的領域や話の説得力を高める修辭的領域の機能を併用することは比較的少なくなる。反対に「遠いことば」においては、核前置部 (prénoyau) の位置で用いられる傾向にあり、他の3つの領域の機能で使われる傾向にあった。本研究の分析コーパスのうち、インタビューを収録した CFPP と 物語のナレーションを収録した Narration でその傾向が見られた。いずれのコーパスも話者同士の関係性は、遠い関係にある。二人称 vous においても同様の傾向が見られた。相手との遠い関係にある場合、談話構造の管理に関わる連鎖的領域や話の説得力を高める修辭的領域の機能を併用することは比較的多くなる。tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の用法は、コーパスタイプや発話者と対話者の関係性によって異なり、発話状況に応じて異なる使われ方をしている。レジスター依存性の高い表現であることが示された。

第8章では、本研究の内容を振り返り、明らかになった点をまとめた。以上に本稿の内容を述べてきたが、この研究の意義は次の2点にまとめられる。

1点目として、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の個別研究への貢献である。本研究では、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez の談話機能を、豊富なコーパスデータに基づき体系的に調査した。先行研究においては、tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez について多くの点が質的に明らかにされてきた。しかしながら、大量のデータから、その談話機能を帰納的に明らかにするアプローチは取られていなかった。本研究では、談話標識に関する先行研究に基づきながら、この2つの表現の談話機能を網羅的に明らかにした。その結果、これまでの研究に示されていない談話機能を tu sais / vous savez と tu vois / vous voyez が担うことが明らかになった。メタ談話レベル、テキストレベル、そして論理関係の連結において多様な機能を持つこと

を実証的に示した。また、本研究では、発話状況を重要視し、異なるコーパスの比較から *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の特徴を明らかにした。多くの分析観点において、動詞毎の違いよりもコーパス毎の違いが *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の統語的特徴や談話機能を検討する上で重要な要素であることが示された。本研究で明らかになった *tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez* の使用傾向は、少量のデータを個別具体的に検討することでは見えてこないものである。大量の言語使用データの分析を通じて見えてくる動的な体系である。

2点目として、より広い視点で考えると、談話標識の意味と機能の関係性についての貢献がある。談話標識の意味については、しばしば、意味の漂白化または脱意味化が行われることが指摘されてきている。本研究の結果からは、*tu sais / vous savez* と *tu vois / vous voyez*、それぞれの動詞のミクロレベルの特徴がマクロレベルの特性に色濃く表れており、談話標識の統語的特徴や機能を検討していく上で、元々の意味や構文は重要な要素であることが示された。ミクロの特性は、用法の分布や機能拡大において一定の制約を課していることが示された。この点については、今後様々な談話標識を検討していく中でどれほどの談話標識に見られるのか検証されていく必要があるだろう。

そして、今後の課題として、①分析面の課題、②分析対象の課題、③分析手法についての課題を挙げた。今後の研究の方針としては、より多くの発話状況を考慮し、複数の言語表現を対象とした研究を進めていく必要がある。また、分析手法については、多数の変量を総合的に予測する統計的手法を取り入れ、より実証的に言語事象を明らかにすることが求められる。